

●基本情報

事業名(取組名)		道路工事事業			評価番号	1-3-8-1	
担当課		建設課	係	工務係	☐ 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			予算科目	会計	【01】一般会計
	基本施策	【3】道路・交通網の整備				款	【0107】土木費
	施策	【8】道路の維持管理				項	【010701】道路橋梁費
	主な取組	①道路維持管理の強化				目	【01070102】道路維持費
						事業	道路工事事業

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☒ なし ☐ あり	名称			
新規・継続	☐ 新規 ☒ 継続	事業開始年度	年度	☒ 事業開始年度不明	
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☒ 単年度繰返し ☐ 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	☐ 町が直接実施（直営） ☒ 委託（ ☒ 全部委託 ☐ 一部委託 ） ☐ 補助金等 ☐ 町民協働 ☐ 指定管理 ☐ 事務局 ☐ その他（ ）				
実施形態	☐ 町単独 ☐ 国・県補助事業 ☒ 国・県補助事業+町事業(上乗せ) ☐ その他（ ）				
事業概要	身近な道路について舗装修繕，維持管理を行う事により，車両や歩行者の安全な通行を確保します。				

●実施 ～D0～

事業業績	町道の排水整備工事や，舗装修繕工事を行いました。				
支出	主な歳出の節		令和元年度（実績）	令和２年度（実績）	令和３年度（実績）
	内訳	11 役務費	31,752 円	円	円
		12 委託料	6,652,800 円	12,430,000 円	7,590,000 円
		14 工事請負費	181,739,500 円	187,198,000 円	155,542,200 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費 計		188,424,052 円	199,628,000 円	163,132,200 円
財源	主な歳入の科目		令和元年度（実績）	令和２年度（実績）	令和３年度（実績）
	内訳	国支出金	15,573,000 円	13,275,000 円	13,677,000 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	169,300,000 円	185,200,000 円	88,800,000 円
		その他	円	円	円
		一般財源	3,551,052 円	1,153,000 円	60,655,200 円
	事業費 計		188,424,052 円	199,628,000 円	163,132,200 円

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	☐ 貢献している ☒ 見直す余地がある 車両や歩行者の安全な通行を確保し、快適な道路環境を保持することが出来ました。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	☒ 妥当である ☐ 見直す余地がある 道路管理者として、適切な道路維持を行っています。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	☐ 余地がない ☒ 見直す余地がある 地区要望など、住民のニーズに沿った道路の維持管理を進めることにより、さらに効果的な事業を行っています。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	☐ 可能性がある ☒ 可能性がない 交通の安全を確保するため、継続的に事業を行っていく必要があります。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	☐ 可能性がある ☐ 可能性がない ☒ 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	☐ 余地がない ☒ 余地がある 道路の補修について、損傷が軽微なうちに補修を行う予防保全型の対応へ転換することにより、長期的なコストを削減することが出来ます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	☐ 適正である ☐ 見直す余地がある ☒ 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 （ ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☒ 改善 ☐ 拡大 ） ☐ 休止 ☐ 廃止（終了） ☐ 統廃合 ☐ 連携
	【理由】 予防保全型の対応や地区要望などにより、さらに効果的な道路維持管理の強化に努めています。